

里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金

実施状況報告書記入例

【令和7年度版】

【記入例の見方】

黒文字記載： 記載のままで変更不要な内容

青文字記載： 記載例(各組織の活動内容に即した変更が必要)

赤文字記載： 記入に際し、特に注意が必要なポイント

： 様式に関する説明文

【令和7年度の変更点】

- ・「関係人口創出・維持タイプ」活動報告書(様式第18号 別添4)の追加 * 該当組織のみ
- ・資源活用実績報告書(様式第18号 別添3)の追加
- ・資機材等領収書台帳(様式21号 別添2)の追加
- ・様式番号の変更…新しい様式をHPからダウンロードしてください

(様式第20号)

令和8年 3月 1日

徳島森林山村づくり協議会

会長 尾形 幸彦 殿

※個人印ではなく「活動組織名の印鑑」を押して下さい。

活動組織名 ○○○○の会

代表者職名 代表

代表者氏名 阿波 太郎



印

令和7年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る実施状況報告書

令和7年度の実施状況について、里山林活性化による多面的機能発揮対策実施要領（令和7年3月31日6林整森第266号林野庁長官通知）別紙のⅢの第4の7（1）に基づき、下記の関係書類を添えて報告する。

記

- 1 活動記録兼作業写真整理帳（様式第18号）
- 2 作業写真整理帳（様式第18号 別添1）
*兼：「活動推進費」・「機能強化」活動報告書
- 3 安全講習実施報告書（様式第18号 別添2）
- 4 資源活用実績報告書（様式第18号 別添3）
- 5 「関係人口創出・維持タイプ」活動報告書（様式第18号 別添4）
*該当組織のみ
- 6 金銭出納簿（様式第21号）
- 7 貸金台帳（様式21号 別添1）
- 8 資機材等領収書台帳（様式21号 別添2）
- 9 モニタリング結果報告書（様式第19号）
- 10 実施状況整理票（様式第20号 別紙1）
- 11 効果チェックシート（様式第20号 別紙2）
- 12 環境負荷軽減のクロスコンプライアンスチェックシート（様式第14号）
- 13 交付申請書（様式第6号 別添2 別記様式第1号）
*通帳の写しを添付すること

(様式第18号)

令和7年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る
活動記録兼作業写真整理帳 (活動日毎の集合写真)

No. : 1
活動組織名 : ○○○○の会

活動日 : 令和7年9月1日



区分※	1. 活動推進費		
取組内容	活動場所	○○市○○町○○番地○	
	活動内容	対象森林の調査	
	実施時間	9:00 ~ 15:00 (休憩60分)	
	活動参加人数	構成員	3 名
		構成員以外	0 名
		合計	3 名(撮影者含)
		うち地域外関係者	0 名

活動日 : 令和7年9月5日



区分※	2. 地域活動型 (森林資源活用)		
取組内容	活動場所	○○市○○町○○番地○	
	活動内容	植栽エリアの下刈	
	実施時間	9:00 ~ 16:00 (休憩60分)	
	活動参加人数	構成員	3 名
		構成員以外	0 名
		合計	3 名(撮影者含)
		うち地域外関係者	0 名

活動日 : 令和7年9月7日



区分※	3. 地域活動型 (竹林資源活用)		
取組内容	活動場所	○○市○○町○○番地○	
	活動内容	枯竹の整備	
	実施時間	7:00 ~ 16:00 (休憩60分)	
	活動参加人数	構成員	2 名
		構成員以外	0 名
		合計	2 名
		うち地域外関係者	0 名

※ 区分 : 1. 活動推進費 2. 地域活動型 (森林資源活用) 3. 地域活動型 (竹林資源活用)
4. 複業実践型 5. 機能強化 6. 関係人口創出・維持

(様式第18号 別添1)

令和7年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る
活動記録兼作業写真整理帳 (活動場所毎の作業写真)

【兼:活動推進費活動報告書】

【兼:機能強化活動報告書】

No.: 1

活動組織名: ○○○○の会

※作業箇所ごとに撮影地点を1箇所定め、作業前・作業中・作業後の状況を、同一地点・同一方向・同一画角でそれぞれ撮影すること。
※作業箇所の面積が1ha以上の場合は、撮影地点は2箇所以上定めること。

作業前: 令和7年9月1日



※区分	3. 地域活動型 (竹林資源活用)
活動場所	○市○町○番地○
活動内容	枯竹の整備と伐採

作業中: 令和7年9月7日



作業後: 令和7年9月10日



写真撮影はすべて
【同じ場所】で行うこと。

作業場所ごとの写真は毎日撮影を行う必要はなく、
各エリアで「作業前」「作業中」「作業後」各1
枚撮影すること。
エリアが複数箇所の場合は、エリアごとに「作業
前」「作業中」「作業後」の写真を撮影する。

※ 区分: 1. 活動推進費 2. 地域活動型 (森林資源活用) 3. 地域活動型 (竹林資源活用)
4. 複業実践型 5. 機能強化

安全講習実施報告書

活動組織名	〇〇〇〇の会		
実施日時	令和 7 年 〇 月 〇 日 (9 : 00 ~ 10 : 00)		
実施場所	阿南市〇〇町〇〇字〇〇		
参加者名	阿波 太郎	三好 力丸	
	阿南 花子		
	那賀川 一二三	参加者が写った 講習中の写真を 添付すること	
	剣 小太郎		
研修内容	チェーンソーの取扱とメンテナンス方法		
参加者集合写真		活動状況写真	
			

資源活用実績報告書

活動組織名	〇〇〇〇の会
活動型	① 地域活動型(森林資源活用)
活用品目	自家用
数量	薪 約50m ³ ・ チップ 約50m ³
売上額(※)	なし

※ 売上額については、活動計画の会費収入が計画してある組織は販売額を千円単位で記載

活用年月日	令和 8 年 3 月 1 日
活用品目	薪
活用区分	自家用

活用区分は、販売用、自家用、現地利用 外



活用年月日	令和 8 年 3 月 15 日
活用品目	チップ
活用区分	自家用

活用区分は、販売用、自家用、現地利用 外



(様式第18号 別添3)

資源活用実績報告書

活動組織名	〇〇〇〇の会
活動型	② 地域活用型(竹林資源活用)
活用品目	自家用
数量	たけのこ 約100Kg ・ 竹炭 1m ³
売上額(※)	なし

※ 売上額については、活動計画の会費収入が計画してある組織は販売額を千円単位で記載

活用年月日	令和 7 年 4 月 15 日
活用品目	たけのこ
活用区分	自家用

活用区分は、販売用、自家用、現地利用 外



活用年月日	令和 8 年 3 月 15 日
活用品目	竹炭(農業用)
活用区分	自家用

活用区分は、販売用、自家用、現地利用 外



関係人口創出・維持タイプ 活動報告書					
活動組織名	〇〇〇〇の会				
活動実施日時	令和 7 年 4 月 30 日 9 時 ～ 13 時				
活動場所	阿南市〇〇町〇〇7-2				
活動内容	竹林整備とタケノコの収穫作業				
地域外関係者 参加者名簿	番号	参加者名	住所	所属	備考
	1	阿波 太郎	大阪市北区中之島1丁目3-20	大阪市役所職員	
	2	祖谷 小太郎	三好市西祖谷山村一字343-2	徳島大学1年生	
	3	三好 次郎	三好市池田町サラダ1610-1	農業	
	4	三好 詩	三好市池田町サラダ1610-1	小学生	
	5	三好 寛次郎	三好市池田町サラダ1610-1	小学生	
	6	美波 由紀	海部郡海陽町四方原広谷16-1	主婦	
	7	吉野 継	吉野川市鴨島町鴨島115-1	農業	
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
集合写真(地域外関係者)			活動状況写真		
					

(様式第21号)

活動組織名: ○○○○の会

令和7年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金（金銭出納簿）

日付	区分※	内容	収入 (円)	立替 (円)	支出（円）				資機材購入費 のうち交付金 充当額	領収書等 番号	活動実施日	備考 (資機材等財産の 保管場所)
					人件費	委託費	その他	資機材の 購入等				
4月5日	1. 活動推進費	林況調査にかかる人件費 (7,600円×5人)		38,000	38,000					No. 1		
4月20日	6. 関係人口創出・維持	作業時の傷害保険 (800円×10人)		8,000			8,000			No. 2		
4月20日	6. 関係人口創出・維持	軍手・ヘルメット・鉋 各5個		42,200			42,200			No. 3		
9月3日	3. 地域活動型 (竹林資源活用)	作業時の傷害保険 (800円×13人)		10,400			10,400			No. 4		
9月6日	3. 地域活動型 (竹林資源活用)	安全講習会講師謝金		10,000	10,000					No. 5		
9月12日	7. 資機材費	チェーンソー (2台分)		77,800				77,800	38,000	No. 6		阿波代表管理
9月14日	3. 地域活動型 (竹林資源活用)	人件費(竹の伐採) (12,000円×7人)		84,000	84,000					No. 7		
10月5日	3. 地域活動型 (竹林資源活用)	チェーンソー用の燃料代 (18L)		4,980			4,980			No. 8		
10月10日	3. 地域活動型 (竹林資源活用)	人件費(竹の伐採) (12,000円×5人)		60,000	60,000					No. 9		
10月19日	2. 地域活動型 (森林資源活用)	人件費(間伐) (4,500円×2人)		9,000	9,000					No. 10		
10月20日	2. 地域活動型 (森林資源活用)	人件費(間伐・集材) (9,000円×4人)		36,000	36,000					No. 11		
11月8日	2. 地域活動型 (森林資源活用)	人件費(下草刈り) (8,000円×13人)		104,000	104,000					No. 12		
11月16日	3. 地域活動型 (竹林資源活用)	人件費(竹の伐採) (12,000円×12人)		144,000	144,000					No. 13		
5月1日	8. 年会費	1,000円×13人	13,000									
3月予定	1. 活動推進費	交付金受取	38,000									
3月予定	2. 地域活動型 (森林資源活用)	交付金受取(1.2ha分)	139,200									
3月予定	3. 地域活動型 (竹林資源活用)	交付金受取(0.8ha分)	243,200									
3月予定	6. 関係人口創出・維持	交付金受取	50,000									
3月予定	7. 資機材費	交付金受取	38,000									
3月予定	9. 市町村交付金	阿南市交付金 (78,000円×0.8ha)	62,400									
		自己資金(自己負担分)	44,580		自己負担金は、【資機材購入額－資機材費額】が赤字になるようにする							
合 計			628,380	628,380	485,000	0	65,580	77,800	38,000			

※区分：1. 活動推進費 2. 地域活動型（森林資源活用） 3. 地域活動型（竹林資源活用） 4. 複業実践型 5. 機能強化 6. 関係人口創出・維持 7. 資機材費 8. 年会費 9. 市町村交付金

活動タイプが異なる場合は、
賃金台帳も分けて整理すること

〇〇〇〇の会

(森林資源活用)

領収書 No.6

[illegible]

活動タイプが異なる場合は、
賃金台帳も分けて整理すること

〇〇〇〇の会

令和7年度 貸 金 台 帳

領収書 No.7

作業日・時間			作業内容	作業者		時間単価 (円)	支給額 (円)	備考
日付	作業時間	時間数		氏名	受領印			
9月14日	8:00～12:00 (休憩 0分)	4	竹の伐採、枝切り	高橋 正雄		1,500	6,000	
9月14日	8:00～12:00 (休憩 0分)	4	竹の伐採、枝切り	山田 太郎		1,500	6,000	
9月14日	8:00～12:00 (休憩 0分)	4	竹の伐採、枝切り	小川 花子		1,500	6,000	
9月14日	8:00～12:00 (休憩 0分)	4	竹の伐採、枝切り	川口 司		1,500	6,000	
9月14日	8:00～12:00 (休憩 0分)	4	竹の伐採、枝切り	東 大悟		1,500	6,000	
※活動記録兼写真整理帳の日付・人数と一致させる								
合 計							30,000	

令和7年度 里山活性化による多面的機能発揮対策交付金領収書台帳

タイプ ⑦ 資機材等整備



ヘッダーの追加

領 収 書

〇〇〇〇の会

御中

No.

発行日 : 令和7年 10月 11日

金額 ￥1,942,380- (税込)

但し、GS133GH 樹木粉碎機として

型番を記入

上記、正に領収いたしました。



内 訳 1,765,800

税込金額 1,942,380

消費税等 85,000

株式会社〇〇〇〇

〒000-0000

〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇

TEL : 00-0000-0000

FAX : 00-0000-0000

備考

活動組織名:

〇〇〇〇の会

令和7年度 里山活性化による多面的機能発揮対策交付金領収書台帳

タイプ ② 地域活動型(森林資源活用)

領 収 書

① 〇〇〇〇の会 御中

No.

② 発行日 : 令和7年 12月 1日

金額 ￥10,780- (税込)

③ 但し 混合オイル10L として

上記、正に領収いたしました。

収入
印紙

内 訳	9,800
税込金額	10,780
消費税等	980

株式会社〇〇〇〇

〒000-0000

〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇

TEL : 00-0000-0000

FAX : 00-0000-0000

備考

①活動組織名を記入

②日付記入

③購入品の詳細を記入

SHOP
Receipt/

TEL (00) 0000-0000

XX区XX4-5-6 XXスクエア店

20XX-11-18 11:24

No. 04

軍手 T-20W ￥XXXX

[0123456789]

安全長靴 T-10 ￥XXX

[0123456789]

小計 ￥XXXX

消費税 ￥XXX

合計 ￥XXXX

クレジット ￥XXXX

おつり ￥0

【今回獲得ポイント】 XXP

【累計獲得ポイント】 XXXXP

①日付

②購入品の詳細

レシートでも可

(様式第19号)

令和 7 年度里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金 モニタリング結果報告書

(注)目標の設定及び標準地の状況の記載については、別に定めるガイドラインを参考とすること。

1 活動の目標等

活動組織名

〇〇〇〇の会

活動場所：	阿南市〇〇町〇〇7-2	面積	0.8	ha
区 分：	2.地域活動型(森林資源活用)			
目 標：	環境の良い広葉樹林にする			
モニタリング調査方法：	10m×10m=100㎡ 本数プロット調査			

2 活動実施前

令和 6 年度

写真

標準地の状況	プロット内本数	30 本
	1ha当たり本数	3,000 本/ha
	1ha当たり目標本数	2,000 本/ha
	プロット内目標本数	20 本
	1ha当たり伐採本数	1,000 本/ha
	プロット内伐採本数	10 本/ha
0.8 ha 活動場所		2,400 本



3 活動1年目

令和 6 年度

写真

標準地の状況	今年度プロット内本数	28 本
	1ha当たり本数	2,800 本/ha
	1ha当たり目標本数	2,000 本/ha
	プロット内目標本数	20 本
	1ha当たり伐採本数	200 本/ha
	今年度プロット内伐採本数	2 本/ha
0.8 ha 活動場所		2,240 本
目標達成度	20	% 達成
次年度に向けた改善策	1年目の目標が2,800本/haなので、予定どおり活動が行えた。樹間が空いてきて、作業がしやすくなったので、次年度以降は、伐採本数を増やしたい。	



撮影場所に印を付け、必ず同じ場所を撮影する

4 活動2年目

令和 7 年度

写真

標準地の状況	今年度プロット内本数	25 本
	ha当たり本数	2,500 本/ha
	ha当たり目標本数	2,000 本/ha
	プロット内目標本数	20 本
	ha当たり伐採本数	300 本/ha
	今年度プロット内伐採本数	3 本
	0.8 ha 活動場所	2,000 本
目標達成度	50	% 達成
次年度に向けた改善策	今年度は雨が多く、思うように活動できなかったが、2,500本/haの目標は達成できた。次年度に2,000本/haになるようペース上げて伐採する。	



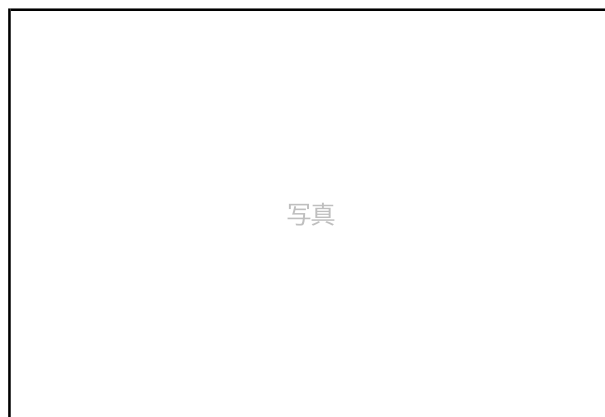
撮影場所に印を付け、
必ず同じ場所を撮影する

5 活動3年目

令和 8 年度

写真

標準地の状況	プロット内本数	20 本
	ha当たり本数	2,000 本/ha
	ha当たり目標本数	2,000 本/ha
	プロット内目標本数	20 本
	ha当たり伐採本数	500 本/ha
	プロット内伐採本数	5 本
	0.8 ha 活動場所	1,600 本
目標達成度	100	% 達成



写真

(様式第19号)

令和 7 年度里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金 モニタリング結果報告書

(注)目標の設定及び標準地の状況の記載については、別に定めるガイドラインを参考とすること。

1 活動の目標等 活動組織名 ○○○○の会

活動場所：	阿南市○○町○○7-5	面積	1.2	ha
区 分：	3.地域活動型(竹林資源活用)			
目 標：	景観が良く、タケノコの採れる竹林を目指す			
モニタリング調査方法：	10m×10m=100㎡ 本数プロット調査			

2 活動実施前 令和 6 年度 写真

標準地の状況	プロット内本数	90 本	
	1ha当たり本数	9,000 本/ha	
	1ha当たり目標本数	3,500 本/ha	
	プロット内目標本数	35 本	
	1ha当たり伐採本数	5,500 本/ha	
	プロット内伐採本数	55 本/ha	
1.2 ha 活動場所		10,800 本	

3 活動1年目 令和 6 年度 写真

標準地の状況	今年度プロット内本数	80 本	
	1ha当たり本数	8,000 本/ha	
	1ha当たり目標本数	3,500 本/ha	
	プロット内目標本数	35 本	
	1ha当たり伐採本数	1,000 本/ha	
	今年度プロット内伐採本数	10 本/ha	
	1.2 ha 活動場所	9,600 本	
目標達成度	18	% 達成	撮影場所に印を付け、 必ず同じ場所を撮影する
次年度に向けた改善策	今年度は、枯竹処理を中心に整備したため、伐採本数は少ないが、1年目の目標が8,000本/haであったので、予定どおりの活動が行えた。次年度以降は新たに生える竹の除去も考慮し、早めに活動を開始する。		

4 活動2年目

令和 7 年度

写真

標準地の状況	今年度プロット内本数	60 本
	ha当たり本数	6,000 本/ha
	ha当たり目標本数	3,500 本/ha
	プロット内目標本数	35 本
	ha当たり伐採本数	2,000 本/ha
	今年度プロット内伐採本数	20 本
	1.2 ha 活動場所	7,200 本
目標達成度	55	% 達成
次年度に向けた改善策	残暑が続き、思うように活動できなかった。また、新たに生えた竹が多く、予定の本数まで達しなかったの で、次年度に3,500本/haになるよう ペース上げて伐採する。	

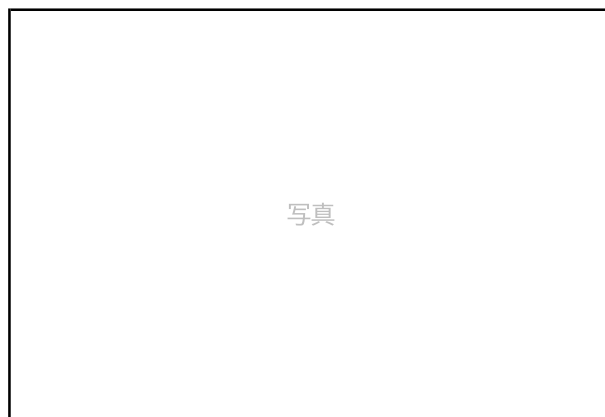


5 活動3年目

令和 8 年度

写真

標準地の状況	プロット内本数	35 本
	ha当たり本数	3,500 本/ha
	ha当たり目標本数	3,500 本/ha
	プロット内目標本数	35 本
	ha当たり伐採本数	2,500 本/ha
	プロット内伐採本数	25 本
	1.2 ha 活動場所	4,200 本
目標達成度	100	% 達成



実施状況整理票

都道府県名	地域協議会名	事務所が所在する市町村名	対象森林が所在する市町村名	活動組織名	構成員数		実施した内容								アドバイザー制度の利用	実施に係る収支														備考		
							主たる活動		従たる活動							収入								支出								
																国・地方公共団体								支出								
					地域活動型	複業実践型	間伐等（除伐、枝打ち含む。）の実施面積	機能強化の延長	関係人口創出・維持の実施	関係人口創出・維持の活動を通じて作業に参加した地域外関係者数（延べ人数）	資機材等整備の実施	活動推進費の使用	自己負担額（年会費含む）	交付額・支援額計		交付額計	国		都道府県の支援額	市町村の支援額	支出計	人件費	外部委託費	その他	資機材等整備（購入額）							
																	森林資源活用	竹林資源活用							交付率		交付率					
																									1 / 2 以内該当	1 / 3 以内該当	1 / 2 以内該当	1 / 3 以内該当				
(人)	(人)	(ha)	(ha)	(ha)											(m)														(人)	(円)	(円)	(円)
徳島県	徳島森林山村づくり協議会	阿南市	阿南市	〇〇〇〇の会	13	2	1.2	0.8			○	10	○	○		628,380	57,580	615,380	552,980	38,000						62,400	628,380	485,000		65,580	77,800	

注1 「関係人口創出・維持の実施」は、関係人口創出・維持の活動を実施した場合に「○」を記入し、それ以外は空欄とすること。

注2 「資機材等整備の実施」は、従たる活動として資機材等整備を実施した場合に「○」を記入し、それ以外は空欄とすること。

注3 「アドバイザー制度の利用」は、別途定めるアドバイザー制度による指導・助言を受けた場合は、該当する指導・助言の数字を記入し、それ以外は空欄とすること。

①森林施業、②侵入竹の伐採・除去・利活用、③森林資源の活用、④森林生態、植生、⑤関係人口、⑥組織づくり、⑦安全管理、⑧その他

注4 「支出」に記入する額は、自己負担額による支出、国の交付額による支出、都道府県・市町村の支援額による支出の合計額をそれぞれ記入すること。

里山林活性化による多面的機能発揮に係る効果チェックシート

活動組織名: ○○○○の会

■ 本年度の取組年度

☐ 計画1年目☒ 計画2年目☐ 計画3年目

■ 効果チェックシート

※ 採択された活動計画書の計画期間内で、活動を通じて得られた変化または効果について、以下の表に示した変化または成果に該当するものがあれば、チェック欄に「○」を記入してください。

(本年度が活動計画書の1年目であれば「今年度1年間」の活動を、2年目であれば「1年目と2年目」の活動を、3年目であれば「1年目から3年目まで」の活動を、それぞれ通じて得られた変化または効果に「○」を記入してください。)

項目	該当 すれば ○	具体的な変化または成果
活動の広がり (横展開)		活動組織の構成員数が増加した
	☒	幅広い年齢層が協力して活動を行った
		新聞や雑誌、広報誌などで活動を紹介された
		他団体(活動団体、企業、自治体等)との協力関係がうまれた
	☒	外部(異なる集落や都市)の住民も森林整備活動に参加した
活動の持続性 (自立性)		構成員が森林整備のための技術や安全管理の資格を取得した
		森林整備のための機材や道具を使用できる構成員数が増えた
		森林整備のために利用可能な本交付金以外の資金が増えた
	☒	若い世代(40歳未満)が参加しており、長期的な活動が可能である
		本交付金終了後に森林整備活動を継続できる見込みがある
地域貢献 (景観)	☒	対象森林が明るくなり、見通しが良くなった
	☒	活動組織の構成員以外から景観が良くなったと言われるようになった
		対象森林や周辺の不法投棄の量が減った／ない状態を維持している
		対象森林が観光資源としても利用できるようになった
		在来種や歴史性を考慮した地域ならではの景観を守っている
地域貢献 (文化・教育)		対象森林が、地域の憩いの場として活用されている
		対象森林が、地域の子供たちの自然体験活動や学習・教育の場となっている
		地域の幼稚園、保育園、小中学校のいずれかと協力関係にある
		対象森林から得られた資源を伝統工芸品づくりに活用した
	☒	伝統文化の維持や郷土食づくりに貢献する活動を行った
地域貢献 (その他)	☒	鳥獣被害が軽減された(野生鳥獣の出没・侵入が減った)
		地域の農業と連携した活動を行った
		希少動植物の保護や生物多様性の保全に貢献している
		土砂流出が軽減されるなど自然災害の防止に役立った
		特産品の開発や地域の雇用創出など地域経済の活性化に貢献している

■ 効果チェックに際して特筆すべき事項

・ 今年度に実施した「関係人口創出・維持」について、昨年度も実施した場合、参加者の「延べ人数」の増減について記入してください。

項目	該当 すれば ○	昨年度と比較したときの延べ人数の増減
関係人口の		(延べ人数で比較して) 増加した。(増加した人数: 人)
創出・維持		(延べ人数で比較して) 減少した。(減少した人数: 人)
所見(自由記載)		
本年度よりスタートしたため、参加人数の増減なし		

・ 自然災害等により、活動を計画どおりに行うことが困難な状況が生じた場合は、期待どおりの効果が得られないことも想定されます。災害等が発生し計画どおりに活動ができなかった場合には、その理由を選択し、該当がなければその他に簡単にご記入ください。

項目	該当 すれば ○	自然災害等による活動への影響
自然災害等		災害等で活動区域が被害を受け、活動が行えなかった。
		災害等で活動区域までの道が被害を受け、活動が行えなかった。
		土地所有者との協定が締結できず活動を行えなかった。
		感染症等の感染防止ため活動を行えなかった。
		その他(自由記載)

環境負荷低減のクロスコンプライアンス チェックシート

活動組織名: ○○○○の会

	申請時 (します)	(1)適正な施肥	報告時 (しました)
①	☐	※ 種苗生産を行う場合 肥料の適正な保管 (該当しない ☒)	☐
②	☐	※ 種苗生産を行う場合 肥料の使用状況等の記録・保存に努める (該当しない ☒)	☐

	申請時 (します)	(5)廃棄物の発生抑制、 適正な循環的な利用及び適正な処分	報告時 (しました)
⑧	☐	廃棄物の削減に努め、適正に処理	☒
⑨	☐	未利用材の有効活用を検討	☒

	申請時 (します)	(2)適正な防除	報告時 (しました)
③	☐	※ 農薬を使用する場合 農薬の適正な使用・保管 (該当しない ☒)	☐
④	☐	※ 農薬を使用する場合 農薬の使用状況等の記録・保存 (該当しない ☒)	☐

	申請時 (します)	(6)生物多様性への悪影響の防止	報告時 (しました)
⑩	☐	生物多様性に配慮した事業実施 (物資調達、施業等)に努める	☒

	申請時 (します)	(3)エネルギーの節減	報告時 (しました)
⑤	☐	※ 林業機械や施設の電気・燃料の使用状況 の記録・保存に努める (該当しない ☐)	☒
⑥	☐	※ 省エネを意識し、不必要・非効率なエネル ギー消費をしないように努める (該当しない ☐)	☒

	申請時 (します)	(7)環境関係法令の遵守等	報告時 (しました)
⑪	☐	みどりの食料システム戦略の理解	☒
⑫	☐	関係法令の遵守	☒
⑬	☐	林業機械等の装置・車両の適切な整備と 管理の実施に努める	☒
⑭	☐	正しい知識に基づく作業安全に努める	☒

	申請時 (します)	(4)悪臭及び害虫の発生防止	報告時 (しました)
⑦	☐	※ 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める (該当しない ☐)	☒

(注1)※の記載内容に「該当しない」場合には□にチェックしてください。この場合、当該項目の申請時・報告時のチェックは不要です。

(注2)申請を行う際は「申請時」欄に☑を付し、報告の際は「報告時」欄に☑を付して提出してください。

※チェックシートの提出者から抽出により農林水産省職員による現地確認が行われる場合があります。

※⑫に示す関係法令は以下のとおりです。

(1)適正な施肥

- ・肥料の品質の確保等に関する法律 (昭和 25 年法律第 127 号)
- ・農用地の土壌の汚染防止等に関する法律 (昭和 45 年法律第 139 号)
- ・土壌汚染対策法 (平成 14 年法律第 53 号) 等

(2)適正な防除

- ・農薬取締法 (昭和 23 年法律第 82 号)
- ・植物防疫法 (昭和 25 年法律第 151 号)
- ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び (昭和 35 年法律第 145 号)
- 安全性の確保等に関する法律に関する法律 等

(3)エネルギーの節減

- ・エネルギーの使用の合理化及び非化石工 (昭和 54 年法律第 49 号)
- エネルギーへの転換等に関する法律 等

(4)悪臭及び害虫の発生防止

- ・家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の (平成 11 年法律第 112 号)
- 促進に関する法律

- ・悪臭防止法 (昭和 46 年法律第 91 号) 等

(5)廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (昭和 45 年法律第 137 号)
- ・食品循環資源の再生利用等の促進に關す (平成 12 年法律第 116 号)

- る法律
- ・国等による環境物品等の調達の推進等に (平成 12 年法律第 100 号)

- 関する法律
- ・容器包装に係る分別収集及び再商品化の (平成7年法律第 112 号)

- 促進等に関する法律
- ・プラスチックに係る資源循環の促進等に (令和3年法律第 60 号)

- 関する法律 等

(6)生物多様性への悪影響の防止

- ・遺伝子組換え生物等の使用等の規制によ (平成 15 年法律第 97 号)
- る生物の多様性の確保に関する法律

- ・水質汚濁防止法 (昭和 45 年法律第 138 号)

- ・湖沼水質保全特別措置法 (昭和 59 年法律第 61 号)

- ・鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化 (平成 14 年法律第 88 号)
- に関する法律

- ・鳥獣による農林水産業等に係る被害の防 (平成 19 年法律第 134 号)
- 止のための特別措置に関する法律

- ・合法伐採木材等の流通及び利用の促進に (平成 28 年法律第 48 号)
- 関する法律

- ・水産資源保護法 (昭和 26 年法律第 313 号)

- ・持続的養殖生産確保法 (平成 11 年法律第 51 号) 等

(7)環境関係法令の遵守等

- ・環境と調和のとれた食料システムの確立 (令和4年法律第 37 号)

- のための環境負荷低減事業活動の促進等

- に関する法律

- ・労働安全衛生法 (昭和 47 年法律第 57 号)

- ・環境影響評価法 (平成 9 年法律第 81 号)

- ・地球温暖化対策の推進に関する法律 (平成 10 年法律第 117 号)

- ・国等における温室効果ガス等の排出の削 (平成 19 年法律第 56 号)

- 減に配慮した契約の推進に関する法律

- ・土地改良法 (昭和 24 年法律第 195 号)

- ・森林法 (昭和 26 年法律第 249 号)

- ・漁業法 (昭和 24 年法律第 267 号) 等

申請年月日 令和 8 年 3 月 1 日

徳島森林山村づくり協議会
会長 尾形 幸彦 殿

活動組織の
印を押印

活動組織名： ○○○○の会
代表者職名： 代表
代表者氏名： 阿波 太郎



令和7年6月16日付け7徳山村第9-1号にて採択通知のあった里山林活性化による多面的機能
発揮対策交付金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

	項目	金額
交付申請額	採択決定額 ①	385,500 円
	既交付額 ②	0 円
	今回申請額 ③	385,500 円
	採択決定額（年間交付額）との差額 ④＝①－②－③	0 円

交付金振込口座	金融機関（ゆうちょ銀行以外）												
	金融機関名										支店名		
	○ ○		農業協同組合 銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 信連 農林中金							○○支店			
	預金種別（該当のものにレ印を記入）												
	☒ 普通 ☐ 当座 ☐ 別段 ☐ 通知		1	2	3	4	5	6	7				
	ゆうちょ銀行												
	記号（6ケタ目がある場合は※部分に記入） 番号（右づめで記入）												
						※							
	店名						店番						
							店						
口座名義	フリガナ	マルマルマルマルノカイ ダイヒョウ アワ タロウ											
	口座名義	○○○○の会 代表 阿波太郎											
	住所	(〒 770 - 0001) 徳島 都府 道県 阿南 市町村											
		○○字○○1-2											

(注) 交付金の振込口座の通帳の写し（口座番号、口座名義が分かる箇所）を添付してください。

活動組織名の通帳の見開きをコピー

記号 番号

00000 1234567

おなまえ ○○○○の会
代表 阿波 太郎

お届け印



おところ (郵便番号 000-0000)

阿南 市中央区○○町 1 丁目
1 番地 1 号

株式会社○○銀行



ご利用欄

通常貯金ご利用の上限額 10,000,000 円

銀行
使用
欄

【店名】○○○
【店番】○○○【預金種目】普通預金
【口座番号】0123456